

飼い犬または飼い猫の引き取りが 6月1日から有料になります。

引き取り手数料

(引き取りの際、栃木県収入証紙で支払い)

- 生後91日以上の子犬・猫1頭(匹)
..... 3,000円
- 生後91日未満の子犬・猫1頭(匹)
..... 600円
- 訪問による引き取り 犬・猫 1頭(匹)
特別な理由などにより、犬や猫を自ら持ち込むことができないと県が認めた場合
..... 5,000円

引き取りを頼む前に

(引き取りを頼むのは最後の手段です)

- 新しい飼い主を探しましょう
- 小さな命を奪わないために不妊や去勢の手術を受けましょう(最寄りの動物病院にご相談ください)
- 自分の犬や猫が周囲の人の迷惑にならないよう、しつけや飼育環境を整えましょう

引き取り日時・場所など詳しくは、事前にお問い合わせください。

■問合せ先

栃木県動物愛護指導センター
TEL 028 (684) 5458

飼い犬・飼い猫の引き取りが有料になります

犬や猫の飼い主の方へ

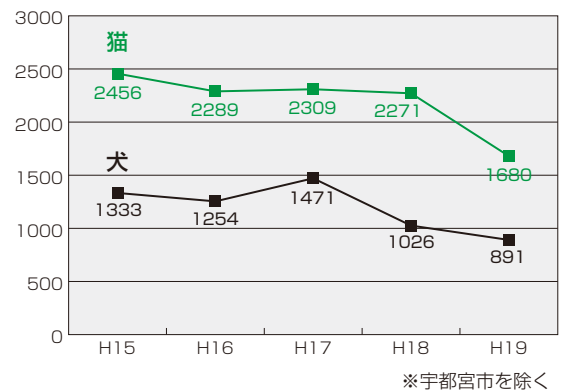
私たちにとって最も身近な動物として飼われている犬や猫。多くの人が、家族の一員として大切に飼っていると思います。

しかし、下のグラフからも分かるように、県内では毎年たくさんの犬や猫が引き取られています。新しい飼い主に引き取られるのはほんの一部で、多くの命は悲しい最期をとげています。

去勢や不妊手術などを行い、不幸な犬や猫を増やさないようにしましょう。

犬や猫などの愛護動物を捨てた人は、
50万円以下の罰金が科せられます。

県内の犬・猫の引き取り総数の推移



お く や み

(3月21日から4月20日) (敬称略)

- 斎藤 清 (55歳・新里宿)
- 村岡 マサ (93歳・茂呂東坪)
- 松井 ハン (85歳・宿下東)
- 飯塚 昭一 (77歳・和泉第三)
- 栗原 吾市 (78歳・三ツ谷)
- 館野 輝子 (75歳・古橋北)
- 染谷 まさ子 (61歳・豊岡本明)
- 針谷 武夫 (80歳・御門)
- 岡 ノブ (82歳・新里北中妻)
- 能地 邦紀 (75歳・和泉第二)
- 時田 サツ (88歳・下津原新田下)
- 池田 善次郎 (77歳・新里北中妻)

※この欄は、ご家族の承諾を得られた方を掲載しています。掲載については、毎月20日ごろ電話でご連絡します。

情報公開制度・個人情報保護制度 の実施状況

町は、開かれた町政の推進に向け、町が保有する情報を公開する「情報公開制度」と、町民のプライバシーを保護するための「個人情報保護制度」を実施しています。

町情報公開条例と町個人情報保護条例は、これらの実施状況を公表することとしています。そこで、平成20年度の実施状況をお知らせします。

情報公開

◎ 開示請求 0件

個人情報

◎ 開示・訂正・削除および中止の請求 1件

■問合せ先 総務課庶務担当 TEL (55) 7751



「自らはもちろん、見る人にも楽しんでもらえるのが写真の魅力」と話す島田富雄さん。第3回いわふねフォトコンテスト（主催…町観光協会）で、最も優れた作品に贈られる「推薦」を受賞しました。

受賞作品「春うらら」（裏表紙に掲載）は、昨年の春、帰宅途中に偶然出会った光景。岩舟の春を凝縮したかのような構図に、思わず車を止めシャッターを切ったといいます。日ごろから愛用のカメラを持ち歩いているという島田さん。「フィルムは残り2枚だったがうまく撮れてよかった」と笑顔で話します。趣味として写真撮影を始めておよそ50年。



●第3回いわふねフォトコンテストで推薦を受賞●

島田 富雄さん（西根北）

ファインダーを通し、
岩舟の魅力を再発見したい

「当時のカメラは、月給のおよそ5カ月分と高価なものだった。しかし、今となっては当時の写真は何物にも変えられない宝物」と振り返ります。

島田さんが撮る写真は、9割以上が町内の撮影ポイント。休日にはカメラを片手に野山を歩き、気に入った風景などをフィルムに収めます。「四季折々の変化を見せる豊かな自然や文化遺産、またそこに暮らす人たちなど、岩舟町には素晴らしい素材が豊富にある」と話します。これまでにも岩舟をテーマにした作品で、国民文化祭やしもつけ写真大賞などで、さまざまな賞を受賞してきました。

「仕事の合間に独学で楽しんできたカメラ。これからは、同じ趣味を持つ人たちとの交流を大切にし、より高い撮影技術を習得したい」と今後の抱負を話します。

「カメラは自分の視線だけでなく頭上や足元から撮影することで、新たな表情が生まれる。ファインダーを通し、さまざまな岩舟の魅力を再発見していきたい」と話す島田さん。ふるさと岩舟を探る旅は、これからもつづきます。

文芸いわふね

俳句…小樽吟社 兼題「つつじ」

旅をする円仁像やつつじ燃ゆ	大阿久薫雄
つつじ園に亡母と行きたる時を恋う	大沢みも女
薬師堂覆ふきりしまつつじかな	小倉芳子
山つつじ咲いてピンクの色のよさ	川島とく女
手押し車を止めて一句や山つつじ	とちぎみつこ
寺子屋で学びし人植ゆつつじとか	林 秀代
由緒あるつつじの里や館林	堀内康弘
つつじ咲いて小糠雨あり夕暮るる	麻生杉女
名園の造りにどんと大つつじ	池田涼舟
山つつじ墓所に赤く咲きにけり	板倉喜代

解説

つつじは山つつじをはじめ公園や人家の庭にも植えられ、春から夏にかけて二斉に花を咲かせる。花の種類も多く、咲く時期も晩春から初夏にかけて永く続き人々の目を楽しませてくれる。花をばつと咲かせ散らす桜とはまた違った趣のある花ではなからうか。

池田涼舟

■短歌…一般投稿

東京の上空襲をのがれきて
ふるさとの日々六十四年 熊倉コウ

国あげて祈り込めつつ見守りし
侍ジャパン世界を征す 須藤恵津子

わが家のアイドル



みほ 高科美歩ちゃん(2歳) けんたろう 賢太郎くん(4歳)
ジャンプするのが大好き!ケガしないのでネ



しおん 大島獅温くん(2歳)
最近のお気に入りポーズ

いわふね 第3回 フォトコンテスト Photo Contest 入賞作品

第3回いわふねフォトコンテスト(主催:町観光協会)の審査会が3月24日に行われました。

町内外から78点(34人)の応募があり、厳正な審査の結果、推薦1点・特選2点などが選ばれました。

推薦

島田 富雄さん(西根北)
「春うらら」



準特選

時田宣久さん(下津原新田下)
井上キヨ子さん(下津原新田下)
渡辺 実さん(小山市)
竹熊 孝さん(栃木市)
茅原正男さん(大平町)
富永 明さん(宇都宮市)
森尻 稔さん(馬宿西)
戸田勝利さん(鶴巻)
新井恵子さん(鶴巻)
新井克幸さん(鶴巻)

特選

鯉沼 孝雄さん(藤岡町)
「朝の起動」



特選

手島 常雄さん(佐野市)
「夕照と田植」



広報いわふね

(住 所)
〒329-4392
栃木県下都賀郡岩舟町大字静5132番地2
TEL 0282(55)7753(企画課)
FAX 0282(55)4910
(発 行)岩舟町
(編 集)岩舟町役場企画課企画調整担当

人口と世帯数 (4月20日現在)

- 人 口……18,737人(内外国人…127人) 前月比+15人
 - ▶ 男……9,524人 ▶ 女……9,213人
 - ▶ 出生………12人 ▶ 死亡………15人
- 世帯数……6,310世帯